

参議院議員 榛葉賀津也 2023政治セミナーを開催



榛葉賀津也参議院議員



国民民主党 玉木代表

9月29日（金）、静岡市内において開催され、中央本部辻村委員長と東海地区本部静岡支部組合員が出席しました。

榛葉議員からは、『日本を元気にしたい』思いとして「世帯所得は減っているが、納める税金は増えている。高齢者の4人に1人は預貯金が無い生活を強いられている。日本はなぜ、将来に希望の持てないこんな寂しい国になってしまったのか。納税者のための国作りを本気で進めていかなければならない。衆議院解散総選挙の可能性が囁かれる秋の臨時国会以降も、『対決よりも解決』の姿勢を貫き、『給料の上がる日本経済』『人づくりは国づくり』の政策実現に向け、私の政治信念である、『慈しみの心を持って』政治活動を全力取り組んでいきたい」と、力強く述べられました。

続いてのセミナーでは、国民民主党 玉木代表が講師となり、『国民民主党が目指す国のかたち』を講義して頂き、「国民民主党の経済対策は、特に難しいことは言っていない。実質賃金は長期的に下がっており、給料が上がる経済を作りたい。実質賃金指数（毎月勤労統計）は、2015年を100とした場合、1996年は114,9だったが、2020年は98,6まで下がっている。大卒の給与を時給計算すると、昔は、最低賃金の1,9倍であったが、今は1,4倍となっている。日本の初任給は米国に比べると約半分であり、これでは優秀な人材が日本からの離れていき、技術力等も含めて様々な分野で日本は国際競争に負けていく。『人づくりこそ、国づくり』である。まずは日本の給与を上げていくことが必要不可欠であり、榛葉議員は国を変えていく力がある。榛葉議員を信じて頂き、ここにいる皆さんの力添えを頂きながら、日本を変えていきたい」と述べられました。